## 基本方針 1.基本サービスの充実を図ります。

### 施策(1)利用者ニーズへの対応

	取り組み内容	令和2年度取組み状況	自己	令和3年度取組み状況	自己
	なり心点のアドット	及び課題等	評価	及び課題等	評価
		・多様化する市民からの要望に応えられるよう、図書や視聴覚資料など幅広く収集、整理、保管に努めた。		・多様化する市民からの要望に応えられるよう、図書や視聴覚資料など幅広く収集、整理、保管に努めた。	
7	ア 利用者ニーズに応える資料等の収集・提供	・人気作、書評で紹介された図書など、リク エストの多い作品も積極的な提供に努めた。 リクエスト貸出数 購入 160点 相互貸借 793点 所 蔵 19,691点 合 計 20,644点	А	・人気作、書評で紹介された図書など、リク エストの多い作品も積極的な提供に努めた。 リクエスト貸出数 購 入 187点 相互貸借 989点 所 蔵 19,424点 合 計 20,600点	А
_	イ 地域資料及び甲府市出身者などの資料収集	・甲府市をはじめ、山梨県に所縁の深い資料 の収集と提供に努めた。	А	・甲府市をはじめ、山梨県に所縁の深い資料 の収集と提供に努めた。	А
ŗ	ウ 情報サービス環境の整備	・図書館ホームページや図書館システムなど、現状の情報サービスを確認するなかで、 情報収集等の環境整備に努めた。	А	・図書館ホームページや図書館システムなど、現状の情報サービスを確認するなかで、 情報収集等の環境整備に努めた。	А
=	I 専門職としてのスキルアップ	・専門的なサービスを実施するために必要な、資質・能力の維持、向上を図るため、研修、講習会等へ参加を行った。 図書館職員専門研修他 7回 16人(延べ人数)		・専門的なサービスを実施するために必要な、資質・能力の維持、向上を図るため、研修、講習会等へ参加を行った。 図書館職員専門研修他 13回 33人(延べ人数)	А

### 施策(2)広域サービスの充実

		取り組み内容	令和2年度取組み状況	自己	令和3年度取組み状況	自己
		2V 2/196/1 10	及び課題等	評価	及び課題等	評価
	ア	公民館図書室の活用	・北・西・南・中道各公民館図書室においては、図書館ネットワークを活用した本の予約受取や、北・西公民館図書室には司書を定期的に派遣するなど、本館から離れた地域に住む利用者の利便性の向上に取り組んだ。 【課題】北・西公民館以外への司書の派遣・図書館ネットワーク未接続の図書室においては、南西・東各公民館図書室の整理を行い、本館資料を一部移管し、所蔵の充実に取り組んだ。 移管冊数 南西公民館 199冊 東公民館 30冊	В	・北・西・南・中道各公民館図書室においては、図書館ネットワークを活用した本の予約受取や、北・西公民館図書室には司書を定期的に派遣するなど、本館から離れた地域に住む利用者の利便性の向上に取り組んだ。 【課題】北・西公民館以外への司書の派遣・図書館ネットワーク未接続の図書室においては、北東・遊亀各公民館図書室の整理を行い、本館資料を一部移管し、所蔵の充実に取り組んだ。 移管冊数 北東公民館 398冊 遊亀公民館 387冊	В
	イ	なでしこ号の活用	・市内33か所を巡回し、本館まで来られない利用者のために、資料の提供に努めた。 【課題】停車場所のスペース確保 移動図書館車の老朽化	В	・市内33か所を巡回し、本館まで来られない利用者のために、資料の提供に努めた。 【課題】停車場所のスペース確保 移動図書館車の老朽化	В

	(3)	アクセシビリティの向上		T . =		
		取り組み内容	令和2年度取組み状況 及び課題等	自己評価	令和3年度取組み状況 及び課題等	自部
	ア	合理的配慮	・本を読むのが苦手な方に、わかりやすい表現で書かれたLLブックを用意するとともに、拡大鏡を館内に設置するなど、可能な合理的配慮に努めた。 【課題】環境整備に向けた予算の確保	В	・本を読むのが苦手な方に、わかりやすい表現で書かれたLLブックを用意するとともに、拡大鏡を館内に設置するなど、可能な合理的配慮に努めた。 ・電子書籍の導入について、障がいを持つ方などに便利で効率よく利用いただき、より公共性と汎用性の高いサービスを提供するため、事業の予算化を行った。	
	1	専門資料の整備	・視覚障がい者には、点字本や大活字、朗読 CDなど、聴覚障がい者には、字幕入りDVD など、専門資料の充実に取り組んだ。 【課題】資料の充実に向けた予算の確保	В	・視覚障がい者には、点字本や大活字、朗読 CDなど、聴覚障がい者には、字幕入りDVD など、専門資料の充実に取り組んだ。 ・電子書籍の導入について、障がいを持つ方 などに便利で効率よく利用いただき、より公 共性と汎用性の高いサービスを提供するた め、事業の予算化を行った。	
施策	(4)	利用教育の推進				
		取り組み内容	令和2年度取組み状況 及び課題等	自己評価	令和3年度取組み状況 及び課題等	E
	ア	積極的な情報発信	・情報の周知や資料の予約・検索などHPの 充実や、Facebookの更新を図り、情報発信 に努めた。(更新回数 24回) 【課題】取組以外の情報発信ツールの活用	В	・イベント情報の周知や資料の予約・検索などHPの充実や、Facebookの更新を図り、情報発信に努めた。(27回) 【課題】取組以外の情報発信ツールの活用	
	イ	情報リテラシーの向上	・ネットワークを活用した本の貸出や、司書 教諭・学校司書との情報交換を行い、学校及 び学校図書館と連携を図った。 【課題】情報発信ツールの活用 ・情報活用に役立てるパスファインダーを作	В	・ネットワークを活用した本の貸出や、司書 教諭・学校司書との情報交換を行い、学校及 び学校図書館と連携を図った。 【課題】情報発信ツールの活用 ・情報活用に役立てるパスファインダーを作	

	評価基準
S	計画以上の取組を行い、大きな効果があった。
Α	計画通り実施し、一定の成果があった。
В	概ね計画通りだが、不十分な点や課題が残っている。
С	実施しているが課題が多い。
D	実施できなかった。

## 甲府市立図書館基本計画 評価シート(令和2年度・令和3年度)

## 基本方針 2.子どもの読書活動を推進します。

# 施策(1)第三次子どもの読書活動推進計画の着実な推進

	取組み内容	令和2年度取組み状況	自己	令和3年度取組み状況	自己
	4X利益のから合	及び課題等	評価	及び課題等	評価
ア	発達段階に応じたサービス	・年齢層に応じた図書の整備を行うとともに 事業に取り組み、子どもの読書活動の推進を 図った。 ブックスタート(出生届提出時に絵本を贈呈) 読み聞かせ 0件 おはなしキャラバン 1件 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため 一部実施できなかった。	В	・年齢層に応じた図書の整備を行うとともに 事業に取り組み、子どもの読書活動の推進を 図った。 ブックスタート(出生届提出時に絵本を贈呈) 読み聞かせ 0件 おはなしキャラバン 1件 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため 一部実施できなかった。	В
1	読書意欲の向上	・読書履歴を記録することができる「読書記録ノート」(HPからダウンロード可能)を作成し、読書意欲の向上を図った。 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、実施の計画に至らなかった。	В	・読書履歴を記載することができる「読書記録ノート」(HPからダウンロード可能)を作成し、子どもの読書意欲の向上を図った。 ・ジャーナルを添付できる「マイブックメモリー」(HPからダウンロード可能)を作成し、児童室で配布を行った。配布数 665冊 ・「マイブックメモリーの使い方」「SDGsについて」などYouTube配信を行い、読書量の増加の動機づけを行った。	А

### 施策(2)子どもの居場所づくり

_						
	取組み内容	令和2年度取組み状況	自己	令和3年度取組み状況	自己	
	-10/12/1/31	及び課題等	評価	及び課題等	評価	
ア	地域文庫の活性化	・居住する地域で読書に親しむ環境を整えるために、ボランティア団体等の活動を支援し、地域文庫の活性化を図った。 ※6文庫中、団体貸出がある文庫は3(1文庫休止) 【課題】・少子化による利用者の減少・子どもの多忙化		・居住する地域で読書に親しむ環境を整える ために、ボランティア団体等の活動を支援 し、地域文庫の活性化を図った。 ※6文庫中、団体貸出がある文庫は3(1文 庫休止) 【課題】・少子化による利用者の減少 ・子どもの多忙化	В	
イ	放課後児童クラブへの貸出等	・放課後児童クラブを利用する子どもたちの 読書機会を拡充するため、団体貸出を積極的 に行った。 6か所 1,141冊 ・除籍した絵本などを市の担当部署へ提供し た。	Α	・放課後児童クラブを利用する子どもたちの 読書機会を拡充するため、団体貸出を積極的 に行った。 6か所 988冊 ・除籍した絵本などを市の担当部署へ提供し た。	А	

	評価基準			
S	計画以上の取組を行い、大きな効果があった。			
Α	計画通り実施し、一定の成果があった。			
В	概ね計画通りだが、不十分な点や課題が残っている。			
С	実施しているが課題が多い。			
D	実施できなかった。			

# 甲府市立図書館基本計画 評価シート(令和2年度・令和3年度)

# 基本方針 3. 社会教育施設の機能にコミットします。

施策	(1)	多様な学習機会の提供
ルピンペ	( T /	グネるナロルムのルバ

	取組み内容	令和2年度取組み状況 及び課題等	自己評価	令和3年度取組み状況 及び課題等	自己評価
7	同圏ではつりは一つの	・社会的な動向を配慮しながら、高齢者の観点に立った図書資料の収集に努めた。 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、積極的な取り組みを行えなかった。	В	・社会的な動向を配慮しながら、高齢者の観点に立った図書資料の収集に努めた。 ・電子書籍の導入について、高齢者などに便利で効率よく利用いただき、より公共性と汎用性の高いサービスを提供するため、事業の予算化を行った。	A

### 施策(2)ボランティア活動の促進

	取組み内容	令和2年度取組み状況	自己	令和3年度取組み状況	自己
	4XIIIIOVI JE	及び課題等	評価	及び課題等	評価
7"	ボランティア等との協働	・読み聞かせをはじめとしたボランティアとの協働を深め、団体の学習の成果を活用する機会の支援に努める予定であったが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み、ボランティア団体との協働活動は全く実施できなかった。 読み聞かせ活動なでしこの会 0回おはなし活動ききみみずきんおはなしの会 0回内田パパ 0回折り紙教室甲府文庫連絡会 0回	O	・読み聞かせをはじめとしたボランティアとの協働を深め、団体の学習の成果を活用する機会の支援に努める予定であったが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み、ボランティア団体との協働活動は、ほとんど実施できなかった。 読み聞かせ活動なでしこの会 3回おはなし活動ききみみずきんおはなしの会 4回内田パパ 0回折り紙教室甲府文庫連絡会 0回	С

#### 施策(3)地域の課題解決支援

取組み内容	令和2年度取組み状況 及び課題等	自己評価	令和3年度取組み状況 及び課題等	自己評価
ア テーマ別資料の収集・展示	・月ごとにさまざまな話題を取り上げたテーマ別資料の展示等に努めた。 ・別紙1(館内展示一覧)・別紙2(レファレンス展示一覧) ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、積極的な取り組みを行えなかった。	В	・月ごとにさまざまな話題を取り上げたテーマ別資料の展示等に努めた。 ・別紙1(館内展示一覧)・別紙2(レファレンス展示一覧) ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、積極的な取り組みを行えなかった。	В

	評価基準			
S	計画以上の取組を行い、大きな効果があった。			
Α	計画通り実施し、一定の成果があった。			
В	概ね計画通りだが、不十分な点や課題が残っている。			
С	実施しているが課題が多い。			
D	実施できなかった。			

# 甲府市立図書館基本計画 評価シート(令和2年度・令和3年度)

# 基本方針 4. 未来志向のサービスを構築します。

# 施策(1)デジタル情報資源の活用

	取組み内容	令和2年度取組み状況	自己	令和3年度取組み状況	自己	ĺ
	ANIEDO/F 3-E-	及び課題等	評価	及び課題等	評価	l
ア		・現在あるデータベースを活用し、レファレンスやカウンターでの端末により、利用者の相談などに対応し、サポートに努めた。		・現在あるデータベースを活用し、レファレンスやカウンターでの端末により、利用者の相談などに対応し、サポートに努めた。	Α	

### 施策(2)資料の電子化

	取組み内容	令和2年度取組み状況	自己	令和3年度取組み状況	自己
HANIEU AL JE		及び課題等	評価	及び課題等	評価
ア	デジタルアーカイブ	・資料の電子化等の実現可能な方策について 調査・研究を行った。 【課題】電子化に向けた予算の確保	D	・資料の電子化等の実現可能な方策について 調査・研究を行った。 【課題】電子化に向けた予算の確保	D
1	電子書籍	・「読書バリアフリー法」や新型コロナウイルス感染症拡大防止による新しい生活様式などの観点から、電子書籍の導入についての調査・研究を行った。 【課題】導入に向けた予算の確保	D	・電子書籍の導入について、障がいを持つ方 や高齢の方などに便利で効率よく利用いただ き、さらには、新しい生活様式に対応できる ことから、より公共性と汎用性の高いサービ スを提供するため、事業の予算化を行った。	А

## 施策(3)先進技術の活用

- 2						
ľ	取組み内容		令和2年度取組み状況	自己	令和3年度取組み状況	自己
		AXIIIIO/F 3·Ei	及び課題等	評価	及び課題等	評価
	ア	情報媒体(ICカード等)	・ICチップ等を活用した新たなサービスについて調査・研究を行った。 【課題】導入に向けた予算の確保		・ICチップ等を活用した新たなサービスについて調査・研究を行った。 【課題】導入に向けた予算の確保	D
	1	通信技術(無線通信等)	・通信技術の可能性を調査・研究を行った。 【課題】導入に向けた予算の確保	D	・通信技術の可能性を調査・研究を行った。 【課題】導入に向けた予算の確保	D

	評価基準
S	計画以上の取組を行い、大きな効果があった。
Α	計画通り実施し、一定の成果があった。
В	概ね計画通りだが、不十分な点や課題が残っている。
С	実施しているが課題が多い。
D	実施できなかった。